

協同組合 千葉電友会だより

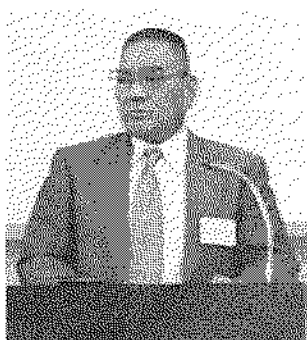
創立25周年記念特集号



協同組合千葉電友会事務所正面玄関

目 次

25周年記念特集号発刊にあたって……………	理事長 染谷新太郎……………	2
祝辞……………	千葉市長 松井 旭……………	3
25周年を祝して……………	(社)千葉県電業協会会長 関 泰雄……………	4
祝辞……………	千葉県中小企業団体中央会会長 勝又豊次郎……………	5
設立25周年を祝して……………	千葉市建設局建築部長 奥 貢……………	6
『電友会と共に』……………	千葉市建設局建築部設備課長 清水 克祐……………	7
組合組織構成……………		8
思い出のアルバム……………		9
25周年によせて……………	元副会長 南 修治……………	13
事務局よりお知らせ……………		15
第6回通常総会開催……………	桜田 尚栄……………	16
研修会報告……………	藤巻 誠……………	17



25周年を迎えて

協同組合千葉電友会

理事長 染谷 新太郎

協同組合千葉電友会は、任意団体千葉市電友会を含め、本年創立25周年を迎える事になりました。これは、千葉市の電気工事業界として非常に嬉しい事であります。私もいささか齢を重ねたとはいえ、創立以来25年間理事長として働かせていただいておりますこと、感慨深く本当にありがたいことだと思っております。

当会は県内各地区電友会の中でも歴史が古く、千葉市をはじめ、関係各位のご指導ご協力のおかげで、着実に発展をして参りました。これも一重に千葉市をはじめとする関係各位の暖かいご指導ご援助の賜でもあり並びに会員各位の業界を良くしようというご協力の賜でもあります。ここに厚く感謝と、御礼を申し上げます。

思い起こせば当事の建築課長から正式の団体を作ったらどうかとご助言を賜り、昭和40年に8社で発会致しました。

昭和60年1月18日、協同組合千葉電友会として組合化された時は本当に感無量でありました。

現在会員67社、賛助会員28社、総会員95社という大世帯になりました。

今後私達はバランスのとれた経営、技術力の向上施工力のアップ等企業体質を強化し、地域社会に貢献すべき皆様方に信頼される組合として一層の努力を積み重ね、それに向って邁進する所存です。そして25周年を心の節目とし、輝く21世紀に向けて、千葉市当局関係各位の皆様と私共組合員が成長をし続け建設業界のあらゆる向上の為、発展して参りたいと念願致しております。

最後になりましたが、本電友会だより創立25周年記念特集号発刊に当り、ご寄稿賜りました方々に厚く御礼申し上げます。



祝 辞

千葉市長 松井 旭

この度、協同組合千葉電友会には創立二十五周年を迎えられ、「千葉電友会だより創立二十五周年記念特集号」を発刊されましたこと、誠に意義深く心よりお祝いを申し上げます。

会員皆様方には、創立以来一筋協力され、業界の発展に努められ大きな成果をおさめられておりますとともに、市政に対しまして多大なご支援、ご協力を賜わっておりますこと、心から敬意と感謝の意を表する次第であります。

近年、日進月歩の勢いで技術革新が進む中、皆様方には便利で快適な生活環境づくりのため、技術の向上にむけ絶えまざる研鑽を積まれ、市民生活の発展に大きく寄与されておりますこと大変ありがたく存じております

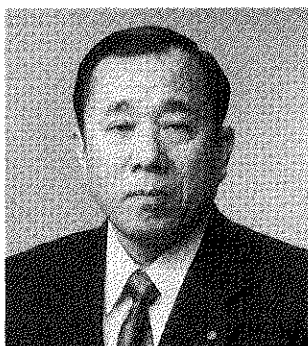
さて、本市は平成四年を目途とする政令指定都市への移行に向け、また首都圏機能の一翼を担う業務核都市、さらには世界に開かれた国際都市づくりを目指し様々な施策を展開しているところであります。

特に、本年はこれまでに二番目の総合支所「美浜総合支所」や国際級の多目的スタジアム「千葉マリスタジアム」がオープンしたことにより、都市機能が大幅に充実したところですが、さらに今後も、道路・公園・下排水等の生活関連施設の整備に努めるとともに、幕張新都心づくり、J R千葉駅周辺の大改造、市役所周辺の業務地区形成、都市モノレールの建設等の大規模プロジェクトを推進し、大都市にふさわしい魅力と活力ある都市づくりを図って参ります。

しかしながら、これら都市づくりには市民各位、特に絶えまざるご精進を積まれ市民生活の向上にご尽力をいただいている電友会皆様方のお力添えを必要としているのであります。

どうか皆様方には、この創立二十五周年を契機にさらに一致団結され、市政発展のため一層のご支援・ご協力を賜わりますよう心からお願い申し上げます。

おわりに、協同組合千葉電友会のますますのご発展と会員皆様方のご健康・ご活躍を心からお祈り申し上げまして祝辞といたします。



25周年を祝して

(社)千葉県電業協会

会長 関 泰雄

協同組合千葉電友会が25周年を迎えるに当り心から御祝の言葉を申し上げます。

貴会はその前身である千葉電友会として昭和40年発足され県郡千葉市発展のため我が国の基幹産業としての建設業のなかでその一翼をにない設備工事業界に於て重要な役割を果され、ここに25周年を迎えられた事は誠に同慶に堪えません。

貴会が設立されて以来千葉市は我が国でも例をみない程すばらしい発展を遂げ、更に今日政令指定都市に向って着々と準備が進められて居ります。その間貴会が地元を中心とする千葉市電気工事業の団体として常に市当局に協力し、技術の向上と経営の近代化並びに労働の安全等に尽力され、特に近年に於ては大型工事を大手会社との共同企業体により施工され、益々その力を発揮され今日、かなりの大型工事が施工出来る水準に達して居りますが、これも、ひとえに行政の深いご理解の結果であり関係団体として、そのご努力に対し深く敬意を表するものであります。ご承知の通り、近年建築設備における技術革新の進展と建築物の大型化、高層化、インテリジェント化、システム化等に伴い建築工事に占める電気設備工事のウエイトが高まり設備の重要性が一段と大きくなって参って居りますが、こうした社会のニーズに答えるための貴会との事業活動を通じ、ますます多様化、高度化する電気設備工事業の一層の発展に寄与するため、お互に手をたづさえて協力することを念願するものであります。

最後に貴会役員を始め過去に於て色々のご尽力いただいた役員の方々を始め会員各位の今日までのご努力に対し敬意を表すると共に政令指定都市に向って新たな飛躍をめざして活動されます様ご期待申し上げますと共にご祈念申し上げお祝いの言葉といたします。



祝 辞

千葉県中小企業団体中央会

会長 勝又豊次郎

千葉電友会が、創立25周年を迎えましたことを心からお祝い申し上げます。

貴組合が輝かしい足跡を残しつつ今日の隆盛をみておりますのも理事長を始め役員並びに組合員皆様が一致団結し健全な運営を実践されてきた賜であり、相互信頼を基軸としたその力強い結束力と優れた組合運営に対して、あらためて深い敬意を表する次第であります。

顧みますと、千葉市の電気工業業者の方々がその経営の安定と業界の秩序ある発展を目指して組合を設立いたしました昭和40年は、企業の倒産が多発するなど誠に厳しい年であったと記憶しております。

その後においても、我が国経済は幾多の大きな経済変動に直面しながらも、これに柔軟に対応して乗り越え世界に類例をみない経済成長を遂げたのはごしょうちのとおりであります。

この著しい発展に歩調を併せて、消費者の価値観の多様化、国際化の進展、更には技術革新に伴う情報化社会の出現など社会・産業構造の調整が加速化されて企業経営においても技術力・情報力・企画開発力の高度化、人材養成の充実といったソフトな経営資源の構築が不可欠な緊急の課題となっております。

一方、昨今の景況をみますと、堅調な個人消費と旺盛な設備投資を支えられて長期に亘る拡大基調が続いており、一部に懸念はあるものの暫くは順調に推移するものと思われれます。とりわけ、本県にあっては、東京湾横断道路を筆頭にビッグプロジェクトが進められており、中小企業界もこれらの波及効果が享受できるよう期待と希望をもって注目しているところであります。

本会においても、中小企業の振興のためあらゆる機会を捉えてご支援申し上げる所存であります。

おわりに、貴組合の益々のご繁栄と組合員各位のご健勝をご祈念申し上げお祝いの言葉といたします。

設立25周年を祝して

千葉市建設局建築部長 奥 貢

千葉電友会に於かれましては、設立されてからここに記念すべき25周年を迎えられましたことは、まことにおめでたいことで、心よりお祝い申し上げます。

昭和40年代頃より、本格的に建物が多数建ち始めた時期に設立され、以来25年間市政の発展に寄与され又、第一次石油ショック等の数回の厳しい経済変動の変化により対応され、この様に発展されましたのも、御尽力された会員皆様方の賜であり、ここに改めて深く感謝と敬意を表するものでございます。

近年我が国の建設業は、社会的、経済的発展に伴い建設及び技術が飛躍的に向上し、設備工事も国際化、情報化の進展により、工事内容も益々複雑多様化する中で、千葉市も平成4年の政令都市移行を間近に控え、ゆとりと活力ある都市づくりに多数の施設建設に取り組んでおりますので、今後共皆様方のご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、千葉電友会の益々のご発展を祈念して御祝いの言葉と致します。

『電友会と共に』

千葉市建設局建築部設備課長

清水 克祐

組合員の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。千葉電友会も結成されて今年で25周年とのこと、重ねて心よりお祝い申し上げます。

千葉市が、電気技術職員を初めて採用いたしましたのが、前の市庁舎（現在の県の企業庁の庁舎）が竣工いたしました年と同じ昭和38年4月でした。4名が採用になり、その内2名は庁舎を管理する管財課へ、私と大塚氏（清掃部施設建設課）が建築課へ配置されました。私共が採用になります以前は、建築技術職員が電気設備工事も監督していました。市側として曲りなりにも設計監督体制が整って2年後に、電気施工業者の団体として、現在の協同組合の前身の「千葉市電友会」が結成されましたことは、ご存じのとおりです。

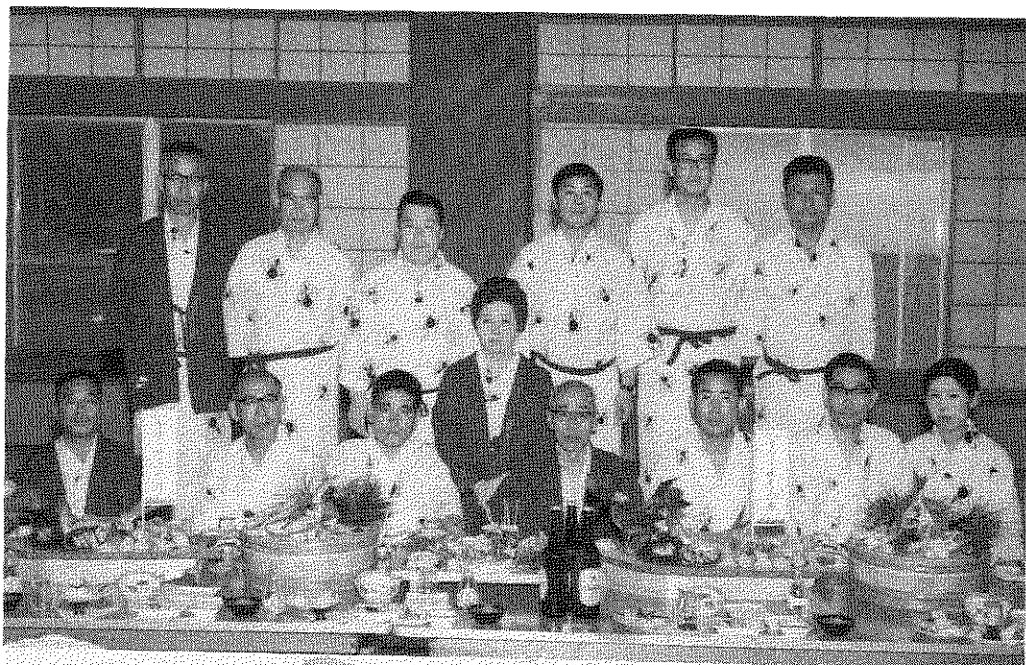
立場こそ異なりますが、電友会の歴史と共に歩んでまいりました私などは、今年25周年を迎えますことに感慨無量のものがあります。

会がスタートした頃は、会員の皆様にもいろいろとご迷惑をかけました。なにせ2名の電気技術職員が14名の建築技術職員を相手にして、設計、監督業務をしていましたし、その上、現在のように積算体系も確立していませんでしたので、(社)日本電設工業協会発行の「電気設備工事費の積算指針」を参考に積算をしました。1人で7名の建築技術職員を相手にしていましたので、入札の日に落札した請負者をそのまま現場へ案内して、建築の工程がここまで進んでいることを説明して理解していただき、電工さんと資材の手配を会社へしていただき、午後より施工に入るという網渡りをよくやっておりました。このような迷惑をかけましたスタートのとき会員であった会社も中島電気さんを始め、桂電設さん、ヒコー電設さん、堀口電気さん、そして今年に入って、南電業さんと次々と協同組合より去っていきました。何か寂しいものを感じます。あの昭和48年のオイルショックでFケーブルやSVケーブルが不足しているときにもいろいろと協力をしていただきました。

そして今は、平成4年に政令都市に移行しようとしている千葉市としては、多くの施設を完成させなければなりませんので、大型工事を皆様をお願いしているところでございます。

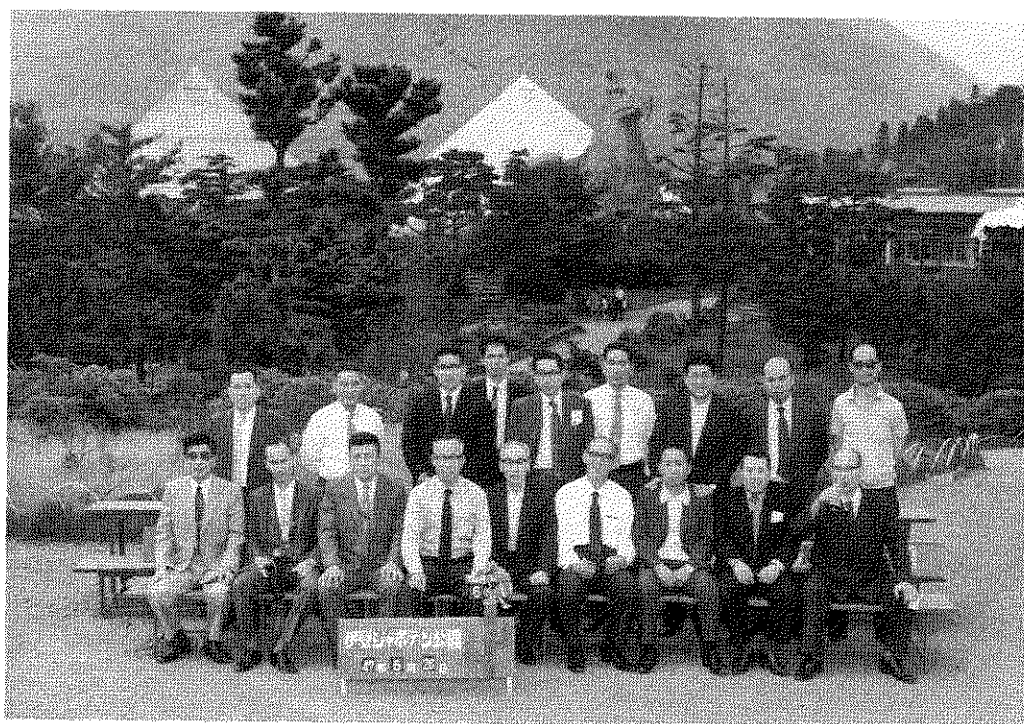
今後も施工者と発注者とが手を取り合って協力をして、市民のためのよりよい公共施設を建設してまいりたいと考えております。そのためにも協同組合が益々発展していただきたくご祈念申しあげ筆を置きます。

思い出のアルバム



千葉市電友会

於伊豆箱根本尾木町 8/8-5-14

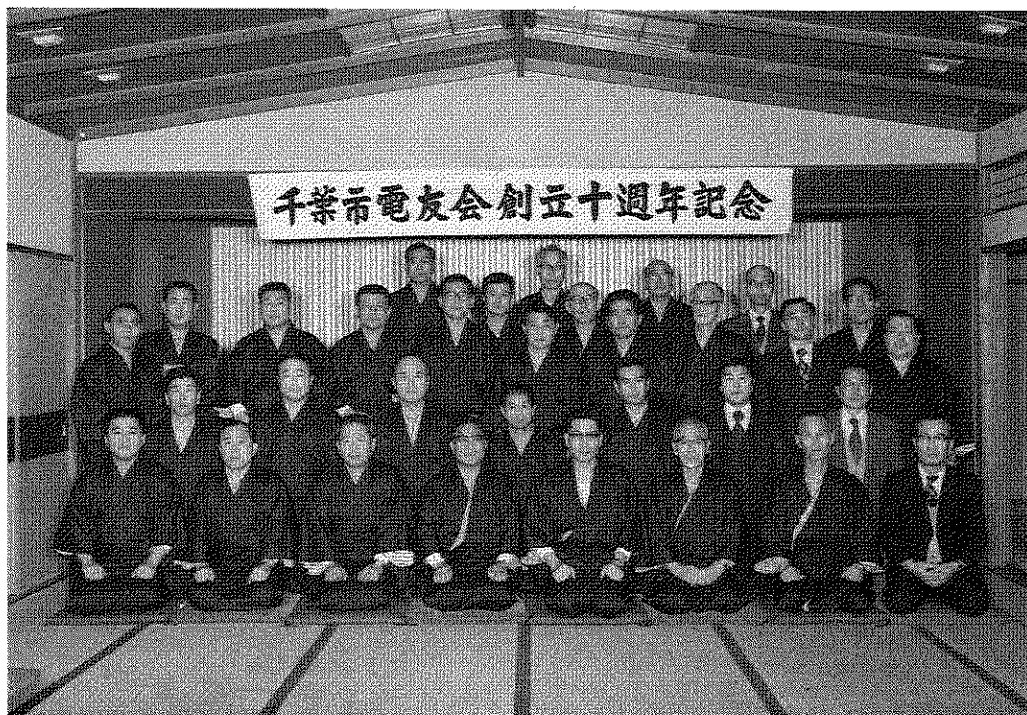




千葉市電友会第9回総会旅行記念 S.48.5.13 於 皆生温泉旅館白廟



千葉市電友会



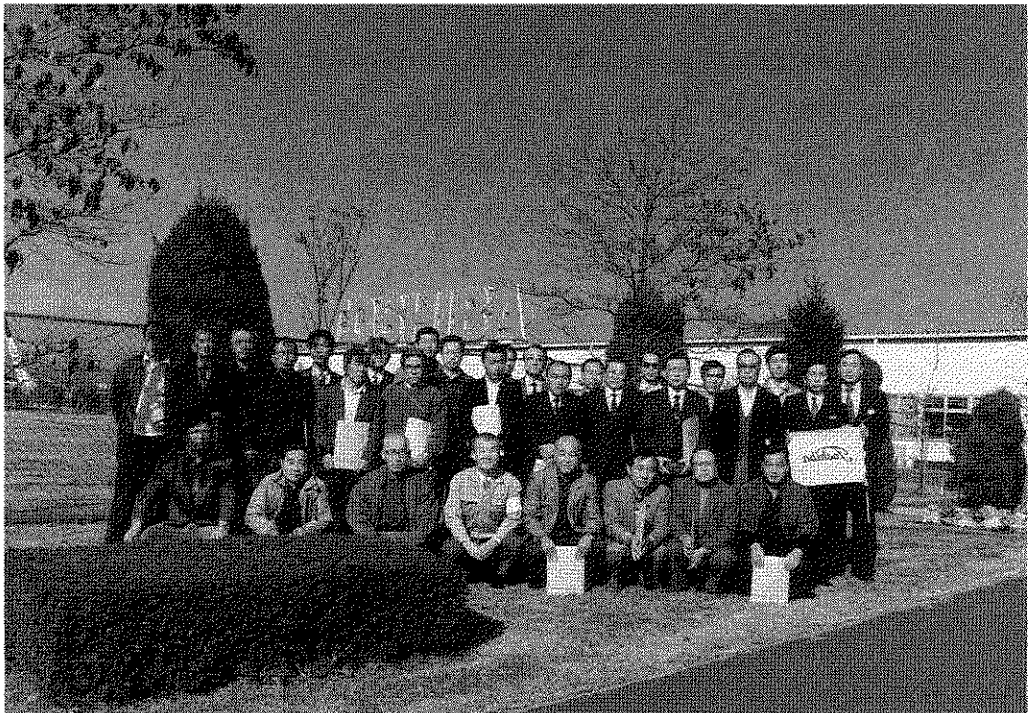
s53. 5. 20 千葉市電友会 於北陸山代温泉 本陣山下家



千葉市電友会

54.6.7

伊東大和館



25周年によせて

元副会長 南 修治

協同組合千葉電友会が、その前身である千葉市電友会から通算して満25周年を迎えられましたこと、誠にご同慶にたえません。創立当初からの会長（理事長）職にあって会を統率された染谷理事長さんをはじめ、多くの役員さん方の努力に対し深甚の敬意を表する次第です。

つきましては、「電友会だより」創立25周年記念特集号の発刊にあたり、創立当初からの思い出などは是非とも寄稿されたいとの担当理事さんのご足労に接し、文才に乏しい私、大いに戸惑いを覚えた次第です。

さて遡ること昭和40年5月、染谷新太郎、堀口猛、森正男の実力者3氏による設立発起人のもと、市内業者8社の会員構成で、華かにスタートした千葉市電友会も、其の後市内業者からの入会希望もあり、又千葉市以外の県内業者の入会、更に県外大手業者の入会と一時は非常な盛況を極めました。

会が発足して10年位は開催する会議への出席は、市内業者に於ては、各社の社長さんが自から出席をし、会議は殆んど夕刻から開催し、終了後は決して酒を汲み交し談笑にふけたものでした。背広にネクタイ姿で出席すると「太平の仲間入りをしたのか」とか「まだ10年早い」とかさぞんなことを言われる時代でした。会議もよくまとまり、懇親の場も実に和気藹々といったムードに終始したように感じました。8社構成でスタートした会も、やがて6年後すなわち第6期定期総会は期中の入会11社を含め期末会員数31社という約4倍の大世帯に増強され、知識の面からも、施工の面からも、或いは営業の面からも急速なレベルアップを見たのも、大手業者と混在した影響は否めないと思います。しかしそんな内外の業者の混在する中で、力を蓄積した地元業者は「地元の仕事は地元で納税する業者に」と錦の御旗を掲げて千葉市にお願いをする等活発な行動を展開したものでした。昭和47年初めには「輝く心、輝く力、輝く太陽」のスローガンのもとに第28回国民体育大会（若潮国体）に向けて、市を誉げて躍動しておりました。会員各社も此のイベントに際し

市より協力要請を受け、やる気を発揮したものです。お陰で48年12月には若潮国体の成功を祝し、時の市長、荒木市長さんより金ピカの感謝状を頂戴しました。しかし48年前半からのびよったオイルショックは、我が国に狂乱物価をもたらし、電設資材も例外ではなく極端な値上りと品不足に、明日の資材価格の予測さえ叶わず、工事の見積りや入札には大きな不安を抱いて臨んだものでした。ちなみにこの年48年7月には資材の大きな値上りを理由に工事価格引き上げの陳情書を市長さん宛に提出しました。年初から7月迄の僅かな期間に、鋼製電線管30~40%、C Vケーブル70~100%、V V Fケーブル実に400~500%、照明配線器具15~20%、分盤類20~25%と激しい値上り率と入荷の見通しさえ立たず、更に9~10月頃には引き続き値上げされるという情報に、工事受注をすることも出来ず業界はお先真っ暗な状態の中で必死に企業防衛に努力を傾けました。翌49年2月には、既契約分の請負工事については増額変更の処置をして戴きました。恐らくこんな異常な事は後にも先にも例のないことと思えますし、又今後も無い事を願って止みません。色々ある中で昭和50年後半は種々事情もあり電友会もひと時会務を休憩する期間もありましたが、60年に入り会の必要性も増し、従来の任意団体から協同組合として商業登記も済ませ、役員若返りも含め、新方策を豊かに織り込んだ、現在の組織に移行し、大きく成長いたしました。従来の個々の殻より脱皮を計り、団体組織の重要性を相互に認識し合い、組織力をベースに受注の場を拡大し、技術の研鑽を重ね、施工管理能力の向上を計り、更には会員企業各社の経営基盤の確立を計る等理想的な会運営へと大きな飛躍を果しました。

そして今企業経営の怠情をお叱りを受けたら、此の25周年の節目に当社も、電友会に対し5月お別れを告げました。運命の悪戯というか、請われて綴る創立当初からの回顧録は皮肉にも長い間お世話になった会員各社と、ご愛顧を賜ったご当局の皆様への御礼ご挨拶の場ともなった様な心境ですが、貴重な紙面を拝借してひと言御礼を申し述べさせて頂く事を、御容赦下さい。本当に長い間お世話になりありがとうございました。

末筆になりましたが、今後貴会が益々発展されますよう、又会員企業各社の御繁栄と皆様の御多幸を一生懸命お祈り申し上げます。

事務局よりお知らせ

〈表彰の件〉

創立25周年記念に際し、永年当会の発展の為尽力された下記の方々を表彰することになりました。(アイウエオ順、敬称略)

共和電気工業株式会社

代表取締役 塩崎 透

株式会社染谷電気商会

代表取締役 染谷 新太郎

千葉電気工事株式会社

代表取締役 喜多村 賢一郎

和光電気株式会社

代表取締役 嶋田 節子

〈新入会員紹介の件〉

大秋電気工業株式会社 代表取締役 丹波 茂 千葉市長沼原町942-296 TEL 57-3911	有限会社千葉電業社 代表取締役 名取 芳廣 千葉市誉田町1-30 TEL 91-2302
有限会社笈川光和電気 代表取締役 笈川 光雄 TEL 73-6311	有限会社川島電気設備 代表取締役 川島 秀一 TEL 32-7799

〈退会の件〉

永年当会の発展に尽力され、又永い間役員を勤められた南電業株式会社（代表取締役 南 修治氏）が今年5月31日を以って退会されました。今後の御活躍を御祈り致します。

第6回通常総会開催

桜田尚栄

去る平成2年5月18日午後3時半より、千葉市内ちば共済会館において(協)千葉電友会第6回通常総会を開催する。

総会は高井現事の司会にて、染谷理事長の挨拶に始まり、平成元年度事業報告・収支決算、平成2年事業計画・収支予算案などを宗案迫りす決された。

なを議案審議に先立ち、新規加入組合員を紹介する▲大秋電気工業(株)▲(有)千葉電業社の二社新規入会する。

平成二年度電友会の事業計画の中の特に大きな事業活動は創立25周年記念事業である。(来る10月23日千葉共済会館)

総会終了後当共済会館別荘にて懇親会開行われる。

来賓として千葉市長、千葉県電業協会会長、県水道協会会長、中小企業団体中央会千葉市建築部長、千葉市設備課長等多数出席いただき祝辞、挨拶をいただく。

カラオケ等次々と出て、来賓、千葉電友会会員、賛助会員共々二時間余の懇親会の宴を盛大裏に終る。



研 修 会 報 告

藤 卷 誠 一

当会恒例の研修旅行が、去る6月15、16両日行なわれました。

初日は東海道新幹線、バスを乗り継いで松下電工(株)歴史資料館を訪問し、松下グループの発展の歴史を垣間見て、改めて故松下幸之助会長の偉大な功績を知り、感激致しました。その夜は宝塚温泉にて、旅の疲れをいやしました。

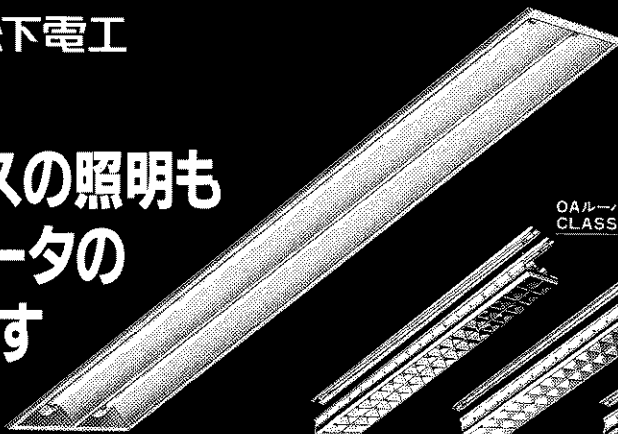
2日目は雨にたたられました。折りしも開催中の「花と緑の万博」を訪れ、「松下館」他を見学致しました。色取りどりの花に触れ、緑を目にして、平和な日本、豊かな日本を痛感致しました

今年は当会の創立25周年を迎えて記念行事を開催する為、予算の関係で、この研修旅行会も実行不可能かと思われましたが、松下電工(株)、松下電器産業(株)両社の御好意と御援助によって、今年も無事に開催出来ました事を、会員の皆様と共に、深く感謝致します。

以上

National 松下電工

オフィスの照明も インバータの 時代です

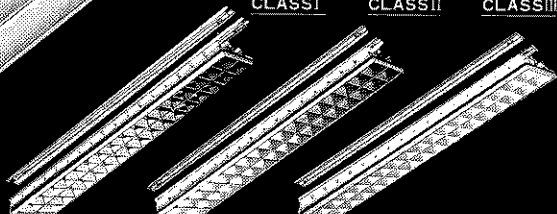


コンフォート基本灯具
40Wバルック蛍光灯2灯付
FDA42630EWH(200V)
標準価格33,000円(税別・ルーバ別)

OAルーバ
CLASSI

OAルーバ
CLASSII

OAルーバ
CLASSIII



オフィスの明るさ
150% (当社比) 一般安定器
使用器具
PUインバータ安
定器を搭載。ラン
プ単独で定格光
束の150%の明るさ。フル点灯状態でもランプ
定格寿命の低下やチラツキ感がありません。

さらにルーバ効率も 高効率OAルーバを
30%UP 新開発。従来のもの
と比べると、約30%
も明るさがアップ(当社比)。本格OA対応
から一般向けまで、3タイプから選べます。

調光可能 ライトコントローラと組
み合わせ、ランプ定格
光束の150~50%で
連続調光が可能。オフィスの用途に合わせて
照度設定が自在。3段階のプリセット機能付。

新・登・場

オフィスコンフォート

インバータ照明はナショナル



快適を科学します

●お問い合わせは、 (〒280) 千葉市祐光1丁目3番1号 松下電工・千葉電材営業所 ☎(0472)24-3661

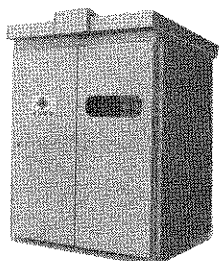
National



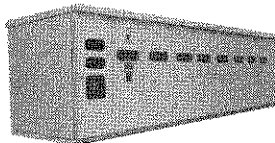
省エネ・省スペース・安全性を追求した
キュービクル式高圧受電設備

■キュービクルの種類

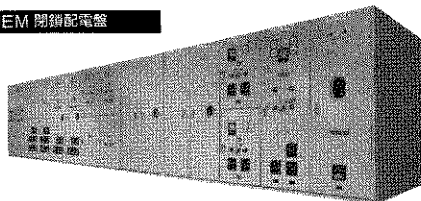
標準形



CB形



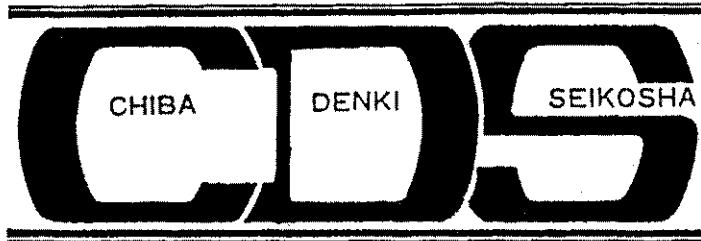
JEM 閉鎖配電盤



松下電器産業株式会社

HALS千葉営業所・千葉市新田町2番22号・TEL 0472(43)2232

キュービクル 式高圧受電設備



千葉県諸官庁及び建設省規格配電盤・設計・製造販売

株式会社 千葉電機精工社

本社 千葉県千葉市加曾利町475-1 〒280
 電話 0472 (31) 8 7 5 5 (代)
 ファクシミリ 0472 (32) 0 4 7 9

おかげさまで創立20周年を迎えました。



太陽の限りない強力なエネルギーが美しい自然を育み、
 万物の生命の根源となすように、強烈な情熱と技術力に
 よって豊かな都市づくりの一端を担っていきたい。

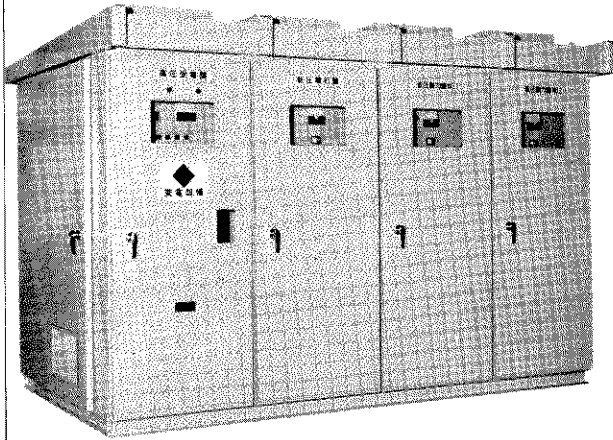
営業品目：高低圧受配電盤・監視盤・各種制御盤

株式会社 大東電機製作所

代表取締役 大 藪 力

〒280 千葉市太田町 90-1 TEL 0472(31)2098(代)

時代のニーズに応える MIKUNI



営業品目

屋内外キュービクル式高圧受変電設備
 配電盤・制御盤・分電盤・監視盤
 キュービクル式非常電源専用受電設備
 (PF-S形 150kVA 屋外用 認定番号 127号)
 (CB形 150kVA “ “ 268号)
 (CB形 300kVA “ “ 226号)
 (CB形 300kVA 屋内用 “ 281号)
 (CB形 500kVA 屋外用 “ 225号)
 (CB形 500kVA 屋内用 “ 280号)
 非常電源用分電盤(消防庁告示8号適合認定品)



三邦電機工業株式会社

本社及営業所	東京都墨田区本所3丁目22番3号	〒130	電話03(624)3511(代)	FAX 03(625)4616
水戸営業所	水戸市泉町2丁目2番29号	〒310	電話0292(24)2261	FAX0292(21)6484
宇都宮営業所	宇都宮市花園町4番1号	〒320	電話0286(35)1951	FAX0286(35)1892
千葉営業所	千葉市長洲1丁目21番3号	〒280	電話0472(21)0338	FAX0472(21)0668
茨城工場	茨城県猿島郡総和町下大野2000番	〒306-02	電話0280(92)0755	FAX0280(92)1014

高い信頼性で皆様のニーズに応える

消防認定品

- キュービクル式受電設備
- 自動制御盤
- 高・低圧配電盤
- 非常電源耐火分電盤
- 遠方集中監視盤
- 分電盤 他

《御指定先》

千葉県庁・県企業庁・県教育庁・県警本部・県都市公社
 県住宅供給公社・千葉市役所・船橋市役所・市川市役所・各市町村
 建設省・文部省・郵政省・防衛庁・住宅都市整備公団・日本電信電話会社 殿



ミヤコ電機株式会社

千葉営業所	〒280 千葉県千葉市市場町9番7号	本社	〒136 東京都江東区南砂2丁目10番10号
	電話 0472(21)0631(代表)	営業部・製造部	電話 03(647)2701(代表)
	FAX 0472(21)0638(代表)	総務部	電話 03(649)1271(代表)
			FAX 03(647)0940

“発見する” “知らせる” “消す” “排煙する”

総合防災のニッタンは<世界>で信頼されています

営業種目 火災報知器、防火・排煙設備、消火設備



ニッタン株式会社

東京都渋谷区幡ヶ谷1丁目11-6 (ニッタンビル)

TEL 03(468)1111大代表

千葉支店・千葉市寒川1丁目173番地 TEL 0472(27)6565(代) FAX (27)6567

千葉県内代理店

千都防災工業(株)	千葉市末広3-6-12	TEL 0472(66)4455
富士システム防災(株)	千葉市桜木町285-55	TEL 0472(33)5058
(有)井上防災工事	佐原市佐原ホ-140	TEL 0478(54)6135
(株)消防機材センター	柏市逆井855	TEL 0471(73)0581
江澤防災設備	茂原市大芝八丁歩606	TEL 0475(24)8993
山崎防災設備	旭市井戸野1000	TEL 0479(63)8611
(有)三葉防災	君津市北子安3-1-16	TEL 0439(52)0823

TOSIBA

地上に育まれ、明日に躍進

電設資材総合卸

照明器具・配線器具・換気扇・各種光源
配電盤・分電盤・制御盤・受変電設備
HA機器・OA機器・家電製品・住宅設備機器
配線・電纜・電線管及附属品・その他電機工事材料

千葉東芝電材株式会社

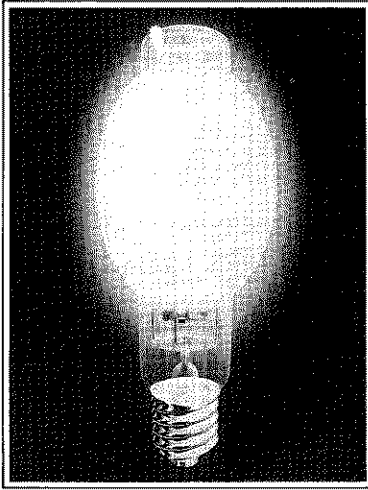
本社 千葉市中央港2丁目4番1号

TEL 0472(42)8141(代)

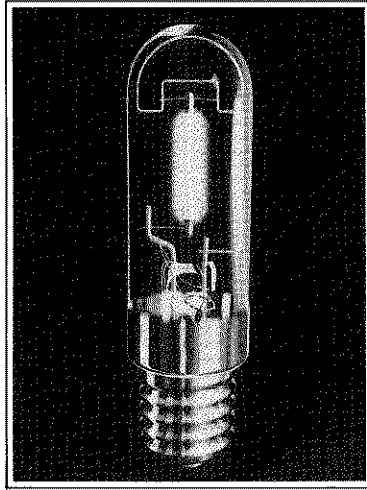
FAX 0472(42)8148

千葉南営業所	千葉市中央港2-4-1	260	TEL 0472(42)8141(代) FAX 0472(42)8148
千葉北営業所	千葉市中央港2-4-1	260	TEL 0472(42)8141(代) FAX 0472(42)8148
市川営業所	市川市平田3の5の30	272	TEL 0473(79)1316(代) FAX 0473(79)1294
佐原営業所	佐原市粉名口口の3-2028-63	287	TEL 0478(54)1633(代) FAX 0478(52)3663
木更津営業所	木更津市木更津3-14-32	292	TEL 0438(23)7885(代) FAX 0438(23)7893
成田営業所	成田市並木町219-258	286	TEL 0476(22)3251(代)

照明設計は、まず“光源”の選択から。



HIDランプ



ハイレックス

光、最先端をめざして
IWASAKI



岩崎電気株式会社

本社 / 〒105 東京都港区芝3-12-4
TEL: 03(452)5351(大代)

千葉営業所

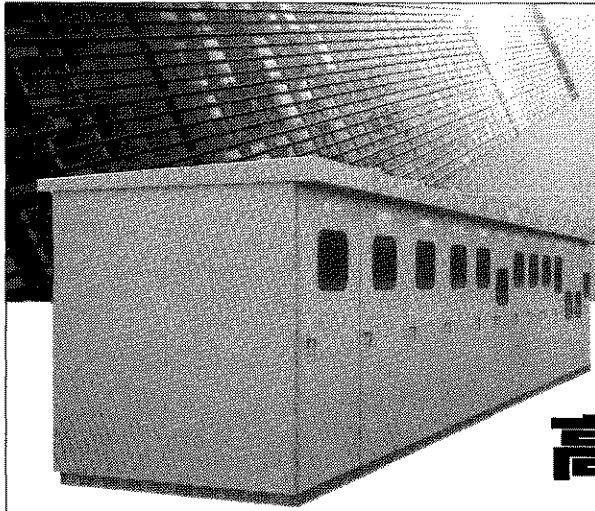
TEL 0472-64-6355

編集後記

25周年記念行事特集号発行と多忙な1年でした。
皆様方の御協力に感謝申し上げます。

発行所 協同組合千葉電友会
千葉市栄町 24 - 9
TEL. 0472-22-8828
FAX. 0472-24-8288
編集人 藤巻誠一 徳久昌之


印刷 新柳印刷(株) TEL. 0472-27-4661



**SERIES
PQ・DQ・TQ**
キュービクル式高圧受電設備

キュービクル式高圧受電設備シリーズPQ・DQ・TQは、配電機器制御メーカーとして、半世紀にわたる研鑽と経験とによって培われた伝統の技術を誇る当社が、その豊富な資料と実績をもとに鋭意、標準分類化を図って参りました合理的且つ経済的な一連のシリーズ化製品であります。

SERIES PQ・DQ・TQ
キュービクル式
高圧受電設備



中立電機株式会社

CHURITSU ELECTRIC CORP.

千葉市中央四丁目12-12(金鋼ビル) TEL. 0472(22)0755 FAX. 0472(22)0508 〒280

本社/名古屋市中区大須四丁目12番8号 (東洋殖産ビル)	支社/東京・名古屋・関西・九州
TEL.052(262)2261 FAX.052(251)6559 〒460	営業所/札幌・茨城・北関東・千葉・横浜・新潟・長野・静岡
東京本社/東京都台東区浅草橋四丁目2番2号(浅草橋西口ビル)	浜松・豊明・三重・岐阜・広島・高松・南九州・沖縄
TEL.03(865)7000 FAX.03(865)7011 〒111	工場/東京・名古屋・九州

新発売

アドレスابلGR型複合受信機

R-12

従来の常識を超え、
小規模ビルにも
フレキシブルに対応。
メッセージ対話型で、低コストの
防災システムを実現します。



R-12の特長

- 2線式双方向伝送方式
- 普通型感知器のアドレス化
- メッセージ表示と対話機能
- 中継器は1アドレス/4回線
- 約500回線までの建物に対応可能
- フレキシブルな運動マトリックス
- 液晶表示による自己診断機能
- 故障部分のマスク機能
- スマートなメンブレン・シート採用



能美防災株式会社 千葉支社=〒260 千葉市神明町13-1大宗神明ビル TEL. 0472(46)3677 FAX. 0472(46)5005
本社=〒102 東京都千代田区九段南4-7-3 TEL. 03(265)0211 FAX. 03(263)4948